

やしま

# 広報 矢島

# 2月

平成13年第538号

編成・発行／矢島町企画商工観光課 毎月1日発行  
秋田県由利郡矢島町矢島町20 TEL 0184-55-4952

印刷／高瀬館印刷所

Eメール yashima@town.yashima.akita.jp

ホームページ <http://www.town.yashima.akita.jp>



## 激走 気迫のリレー

### 今月の主な内容

P 2 国勢調査速報

P 3

確定申告

P 4・5 消防出初式

P 9

ほけんだより

P 10・11 お知らせ・募集



平成12年

## 国勢調査速報！

本町総人口は

# 六、二四六人

昨年の10月1日に実施された国勢調査で、本町の総人口は、六、二四六人と、前回調査（平成七年）から四九五入減少し、昭和30年調査の一〇、三六七人をピークに減少し続けています。人口減少率は、七・三％で、前回を一・七ポイント下回りしました。

男女別人口は、男が三、〇〇二人で前回調査に比べ二七六人（八・四％）減少、女が三、二四四人で二一九人（六・三％）減りました。全人口に対する男女比率は男四八・一％、女五一・九％で、女性の比率が〇・五ポイントアップしました。

人口を調査区別に見ると、人口が増えたのは、荒沢調査区、下山寺調査区、熊之堂の一部調査区、大川原の一部調査区の四調

査区だけとなりました。人口増の要因は、宅地分譲した地区への転入が大きな要因と見られます。

一方、人口減少率が最も大きいのは、熊之子沢調査区（四六・一％）。以下、濁川調査区（三四・九％）、城内字上ノ山・矢島町の一部調査区（二三・〇％）、七日町字山寺の一部・荒沢字才之神の一部調査区（二二・二％）、城内字八森下調査区（二一・六％）となりました。

人口四九五入の減少要因は、自然動態（出生・死亡）による減少が三割、社会動態（転入・転出）による減少が七割とみられます。

## 《10月1日実施国勢調査速報》

| 年次    | 世帯数   | 人口     |       |       | 一世帯当り人口 | 増減率  | 人口密度<br>(1平方キロ当り) |
|-------|-------|--------|-------|-------|---------|------|-------------------|
|       |       | 総数     | 男     | 女     |         |      |                   |
| 昭和25年 | 1,803 | 10,139 | 4,899 | 5,240 | 5.6     | 5.6  | 81.3              |
| 昭和30年 | 1,830 | 10,367 | 5,032 | 5,335 | 5.7     | 2.2  | 83.2              |
| 昭和35年 | 1,979 | 10,211 | 4,928 | 5,283 | 5.2     | △1.5 | 81.9              |
| 昭和40年 | 1,991 | 9,396  | 4,541 | 4,855 | 4.7     | △8.0 | 75.4              |
| 昭和45年 | 1,985 | 8,523  | 4,117 | 4,406 | 4.3     | △9.3 | 68.4              |
| 昭和50年 | 1,934 | 7,906  | 3,826 | 4,080 | 4.1     | △7.2 | 63.4              |
| 昭和55年 | 1,867 | 7,505  | 3,642 | 3,863 | 4.0     | △5.1 | 60.2              |
| 昭和60年 | 1,838 | 7,329  | 3,566 | 3,763 | 4.0     | △2.3 | 58.8              |
| 平成2年  | 1,794 | 7,143  | 3,471 | 3,672 | 4.0     | △2.5 | 57.8              |
| 平成7年  | 1,793 | 6,741  | 3,278 | 3,463 | 3.8     | △5.6 | 54.5              |
| 平成12年 | 1,746 | 6,246  | 3,002 | 3,244 | 3.6     | △7.3 | 50.5              |

※平成12年は速報値



# 確定申告

2月13日から3月15日まで

所得税・住民税の申告が始まります。

○申告会場 役場2階大会議室

○受付時間 午前9時～11時30分

午後1時～4時

○役場入口の開く時間 午前7時30分

平成12年分所得税の確定申告と平成13年度住民税申告相談を2月13日から3月15日まで行います。税金は、住みよいまちづくりのため使われる貴重な財源ですので、期間内に正しい申告をお願い致します。期間までに申告をしなかったり、誤った申告をしたりしますと不足の税金を納めるだけでなく、加算金や延滞金も納めな

ければならなりませんので期限内に正しい申告と納税をして下さい。受付時間以外には受付致しませんので、時間をお守り下さい。税務署担当の方は、直接税務署での受付となりますので御了承願います。尚、役場庁舎入口の開く時間は、午前7時30分です。ご了承願います。

一、「住民税申告のお知らせ」に記載しております調査事項にもれなく記載して下さい。二、申告相談においでの際は、「住民税申告のお知らせ」を必ず持参して下さい。三、所得税の申告書は、申告会場に備えつけておりますので必要な方は税務課まで連絡して下さい。四、年の中途中で亡くなられた方で所得税の確定申告書を提出しなければならぬ場合に該当するときは、相続人は一般の確定申告に準じた確定申告書（いわゆる準確定申告書）を提出していただくことになります。

五、受付時間 午前の部 9時から11時30分 午後の部 1時から4時 六、持参するもの 印鑑（通帳に使用してるもの） 通帳の口座番号、収入・支出の分かるもの等 以上ですが、不明な点、疑問な点がありましたら税務課（電話55-4961）までお問い合わせ下さい。

## 2月 〈申告納税相談日割表〉

| 日  | 曜日 | 午 前         | 午 後         |
|----|----|-------------|-------------|
| 13 | 火  | 川原小坂        | 田中          |
| 14 | 水  | 砂小沢         | 杉沢・沢内       |
| 15 | 木  | 小板戸         | 木在          |
| 16 | 金  | 長泥・十二ヶ沢・軽井沢 | ハッ杉         |
| 17 | 土  |             |             |
| 18 | 日  |             |             |
| 19 | 月  | 持子・上野・上野平   | 中山          |
| 20 | 火  | 荒沢・矢越       | 新町          |
| 21 | 水  | 元町郷内・御嶽     | 九日町・田沢      |
| 22 | 木  | 金ヶ沢・上原      | 須郷田・成沢      |
| 23 | 金  | 上新所         | 下新所         |
| 24 | 土  |             |             |
| 25 | 日  |             |             |
| 26 | 月  | 中屋敷         | 上新荘         |
| 27 | 火  | 上坂之下        | 下坂之下・坂之下郷内  |
| 28 | 水  | 上ノ山小杉沢・築館   | 小田・沖小田・小田住宅 |

## 3月

| 日  | 曜日 | 午 前          | 午 後       |
|----|----|--------------|-----------|
| 1  | 木  | 谷地沢・桃野       | 大谷地・石滝・濁川 |
| 2  | 金  | 農業収支対象の方     |           |
| 3  | 土  |              |           |
| 4  | 日  |              |           |
| 5  | 月  | 熊之子沢・桧沢      | 針ヶ岡       |
| 6  | 火  | 田中町          | 城新        |
| 7  | 水  | 下山寺          | 山寺・白山     |
| 8  | 木  | 矢島町・家中       | 豊町・水上     |
| 9  | 金  | 丸森・羽坂        | 大川原       |
| 10 | 土  |              |           |
| 11 | 日  |              |           |
| 12 | 月  | 新丁・七日町       | 舘町・新道     |
| 13 | 火  | 栄町・栄町住宅      |           |
| 14 | 水  | 日割りに都合のつかない方 |           |
| 15 | 木  | 日割りに都合のつかない方 |           |

## 平成13年在京矢島会

なつかしい かお 力才 顔

1月8日、メルパルク東京(東京都浜松町)において在京矢島会の平成十三年新年懇親会が開催されました。

在京矢島会は、毎年この時期に開催されており、郷里矢島町を離れて東京都近郊などで生活している方々が集う、年一回のふるさと談議に花を咲かせる場。会場には、百二十名余りの参加者のほか、矢島町より町長、議長などが出席しました。

各テーブルは、出身丁内毎に配置されており、村上直太郎会長のあいさつに始まった懇親会では、早速ふるさとの情報交換が交わされました。天寿、出羽の富士の地酒がまわるほどに会場は盛り上がり、「矢島の歌」

でおひらきになるまでの3時間、あちらこちらで肩を抱き合い、膝をつき合わせてふるさとを懐かしんでおりました。

また、例年矢島町生活研究グループのご協力のもと、きのこや漬物などの物産品も販売しております。出席者の中には、物産品を目当てに1時間半以上も前から会場を訪れる方もおり、開会30分前には全て完売となりました。

「ふるさとの味を忘れることなく、愛着を感じます。来年もまた期待をしております。」との声に、販売を担当した職員一同、顔をほころばせておりました。



## 21世紀へ船出

# 消防出初式

1月6日、平成十三年消防出初式(第一〇六回)が挙行されました。

今年の出初式は、二十一世紀最初の出初式であり、小雪のちらつく天気となったものの、町内行進では団員一同胸を張って進行。沿道の方々の拍手に決意を新たにしておりました。

全十二分団としては最後の出初式であり、今年の4月からは、新体制の六分団十二部制がスタートします。

二十一世紀においても消防団はあらゆる災害から私達の生活



を守るため、その活躍は大いに期待されています。

なお、受賞された方々は次のとおりです(敬称略)

「秋田県知事表彰」

◎有功章

佐藤 勉  
三浦 司  
佐藤 淳一

「秋田県消防協会会長表彰」

◎勤続章(十五年)

佐々木 正人  
茂木 弘  
伊藤 朋雄  
茂木 清也  
茂木 昇  
畑澤 眞實  
佐藤 健一  
三浦 均

◎精勤章(十年)

渡辺 憲  
小野 敏紀  
佐藤 博喜  
小番 伸幸  
小沼 敬  
佐藤 徳和  
佐藤 誠

# 観光才の神焼き

1月8日（成人の日）鳥海高原矢島スキー場において第16回観光才の神焼きが行われました。会場では午前11時より売店が開き、スキーヤー、ボーダー約700人が賑わいを見せておりました。

今年は、例年行われていたミステレンデコンテストに代わり「チューブレース」「〇×クイズ」とジャンケン大会」が町内外から約1200人の参加により行われました。

チューブレースはあいにくの雪質で滑るというより漕ぐという状態になったようですが、〇×クイズとジャンケン大会では副賞のフリー券獲得へと気合の入った熱戦が繰り広げられました。午後6時。ナイター照明が落とされたゲレンデからはスキークラブ等の皆さんが色とりどりのトーチを持ち、ゆるやかにシュプールを描きながら進み、積み上げられたワラに点火。無病息災、五穀豊穡を祈願して才の神焼が始まりました。

ゲレンデでは、冬空に色鮮や

かな花火が打ち上げられ観光才の神焼を一層盛り上げておりました。



## 第44回 秋田県中学校スキー大会

1月19日から21日までの3日間にわたり矢島スキー場および花立牧場公園を中心に第44回秋田県中学校スキー大会が開催されました。

この大会は県南、県北、中央



のスキー場を輪番で開催しており、矢島町での開催は7回目。参加校四八校、参加選手二四九名が東北大会、全国大会への出場権を目指し、回転、大回転、距離競技などに熱戦を繰り広げました。

アルペン、ノルディック両競技とも県北勢が優位を占める中、矢島中からは女子大回転で土田美樹さんが6位入賞、女子総合で鳥海中学校が準優勝に輝くなどの活躍を見せました。

また、男子の距離リレーでは、選手のストックが折れるトラブルが発生。これを他校の生徒がカバーするフェアプレーも見られ、心あたたまる大会となりました。

## 第17回エランカップ

### GSLSキー大会入賞者

#### 矢島スキー場

- 小学校6年女子 佐藤まゆ子
- 第4位
- 中学校1年男子 豊島 拓
- 第1位
- 中学校3年女子 土田 美樹
- 第2位



第十分団団員  
第十二分団団員  
第十二分団団員

三浦 浩喜  
今野喜美哉  
土田 真澄

第九分団団員  
第十分団団員  
第十一分団団員  
第十二分団団員

山田 利幸  
三浦 利彦  
佐藤 輝男  
佐々木弘樹  
山田 憲和

「町長表彰」

◎有功章

団本部分団長  
第四分団長  
第七分団長  
第八分団長  
第九分団長  
第十一分団長

佐々木正人  
滝野由紀夫  
茂木 弘  
木村 健治  
黒木 隆人  
伊藤 朋雄

◎退職幹部感謝状

眞坂 優 植田 淳  
小番 幸二 小松 仁  
小番 幸美 茂木 牧夫  
佐藤 米也 佐藤 博紀

◎甲種精勳章

団本部班長  
第一分団班長  
第五分団班長  
第六分団班長  
第十一分団班長  
第三分団団員  
第四分団団員  
第五分団団員  
第七分団団員  
第九分団団員  
第十二分団団員

相庭 裕之  
齋藤 守  
牧 和彦  
小野 功司  
佐藤 卓  
村上 康隆  
佐藤 幸一  
佐藤 有介  
茂木 一  
三浦 弘章  
土田 智之

◎表彰状

婦人消防クラブ 長泥支部  
小学校 中屋敷  
新所子供会  
九日町子供会

「団長表彰」

◎表彰状  
婦人消防クラブ 田中町支部  
小学校 田中子供会

◎乙種精勳章

第二分団班長  
団本部団員  
第一分団団員  
第三分団団員  
第三分団団員  
第四分団団員  
第六分団団員

佐藤 仁宏  
佐藤 夏樹  
加納 直樹  
阿部 健悦  
北島 正和  
佐藤 仁  
佐藤 広満  
加藤 豊

平成十二年 総合成績

第一位 第八分団  
第二位 第九分団  
第三位 第四分団  
第四位 第十一分団  
第五位 第六分団  
第六位 第十二分団

# 新春「書き初め大会」



1月9日(火)、日新館において小・中学生を対象にした書き初め大会が行われました。

参加者は小学生85名、中学生4名。学年ごとに決められた手本に従い、思い思いに筆を走らせておりました。

結果は次のとおりです。

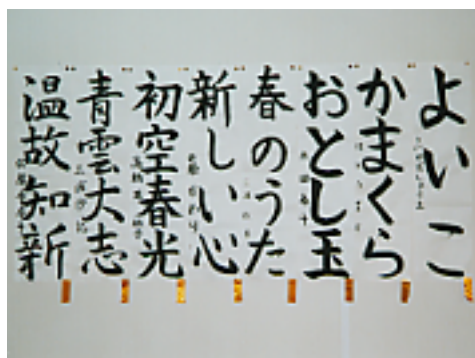
(金・銀賞のみ掲載)

|       |        |
|-------|--------|
| 小学校1年 | 深田 将馬  |
| 2年    | 佐藤 夏実  |
| 3年    | 土田 泰斗  |
| 4年    | 三浦 綾香  |
| 5年    | 佐藤 かわり |
| 6年    | 高橋 亜結子 |
| 中学校2年 | 三浦 沙記  |
| 3年    | 佐藤 香奈子 |
| 小学校1年 | 佐藤 彩香  |

銀賞

|     |        |
|-----|--------|
| 1年  | 村上 風子  |
| 2年  | 奥山 葉月  |
| 3年  | 佐藤 智子  |
| 4年  | 大平 葉純  |
| 5年  | 佐藤 康太  |
| 6年  | 土田 瑞樹  |
| 7年  | 植田 恵里  |
| 8年  | 黒木 将之  |
| 9年  | 黒木 惇哉  |
| 10年 | 木村 真菜美 |
| 11年 | 佐々木 俊太 |
| 12年 | 高橋 一輝  |
| 13年 | 土田 詩織  |
| 14年 | 土田 宗   |
| 15年 | 高橋 絵美  |

なお、作品は2月末まで日新館に展示しております。是非ご覧になって下さい。



## 四番丁小と交流



1月23日(火)、矢島小学校2年生44名が、友好交流協定を結んだ高松市立四番丁小学校2年生29名とテレビ電話交流を行いました。

矢島小学校からは校庭に作った雪だるまをバックに、現在の積雪の状況や、外に出る時の身仕度(服装)が紹介されました。中でも「校庭に雪が1m積もっています」という紹介には、高松市の子供たちがビックリした様子でした。

四番丁小学校からは、「高松市は雪が降っても積もりません。今、学校の垣根には「サザンカ」の花が咲いています」と、矢島町の真っ白な雪の景色とは対照的に、緑の木々や赤い花が咲いている様子が紹介されました。

### 第八回 短歌俳句合同新春大会

#### 俳句の部

孫と酌むいくとせぶりの屠蘇の味 伊東 房代

一切を水に流して去年今年 佐藤アヤ子

裂帛の竹刀にこもる寒稽古 佐藤 勝男

力一ぱい振る神鈴や初詣 井島 竹波

磊落な友の賀状の殴り書き 金子 四郎

紅の唇若水を受く神の前 佐藤由香利

寒昂ほろ酔い渡る翁橋 佐藤木の実

弟の賀状の写真すこし老け 藤田よしき

初詣ライトアップの仁王門 佐藤柳四郎

目覚むれば初日はすでに天空に 鞍馬 賢治

新しき年を迎えて古くなる 木村太一郎

年の初めそつと歌って旗たてる 畑中 八島

#### 短歌の部

秀歌

選者(講師) 藤田嘉樹

入選一席 茂木 富子

初夢の覚めても惜しき宝くじ 金子 京子

柚子浮かせ初湯に浸る夜勤明け 佐藤 洋子

初笑い孫には負ける爺の膝 茂木 富子

元旦の柏手たかく神の前 佐々木リヨ

一つ老いこころ引き締め初日記 佐藤真都子

老ゆるとも化粧のうすく初鏡 佐藤トキ女

鏡餅供え続けて古希となる 正木 禮子

正月に帰る楽しみ実家とあれ 桜庭 恭子

神棚に松竹飾る夫傘寿 佐藤 幸子

消息を今なお続く賀状かな 齊藤 茂

初売りや我先競う顔と顔 齊藤 瑞

明けまして化粧の手順初鏡 富田 かよ

カレンダーふくふくとして大旦 五十嵐勝子

白き息鏡の奥にわれを消す 北島やす雄

喜々としてフィギュアスケート 真似る孫家族囲める胸に崩る 入選二席 佐藤 洋子

退院の叶わぬ姫の新年の初日ぬくときベッドに届く

## こちら情報センター

### 1-T講習

### 始まる

1月22日より町民を対象とした「IT基礎技能講習会」が県内トップを切って始まりました。講座は、今後県内各町村でも順次開催されることになっております。

この事業は、国が、現在進めているIT施策の一環として国民誰もがIT(情報通信技術)の恩恵を享受できるようにとIT基礎技能の早期普及を図る観点から県、市町村が行うパソコンの操作技能講習に対して支援されるものです。(受講料無料)

今回の講座は、女性を対象に募集したところ、受講希望が多



く、募集まもなく定員になってしまった。まうほどの盛況ぶりとなりまし



講座初日となった22日は、テレビ取材も入ったせいか緊張した雰囲気の中、受講生はみな、真剣に講師の説明に聞き入っていました。

今回受講された方の多くは家庭にパソコンを持って使っているらしく、文字の入力は、意外にスムーズに行っているようでした。

これからは、パソコンの普及も進み一家に一台が当たり前のようになり誰もがパソコンを自在に操るような状況が訪れるのではないのでしょうか。

受講された方には、この講習を機にパソコンの便利な機能を習得していただき、ますます普及するインターネット等を生活

に取り入れて、便利で快適な生活を送っていただきたいと思ひます。

今後の講座予定は、12年度では、2月5日から、60歳以上を対象とした講座を開催するほか、13年度には、15講座300名現在予定しており、計画については、3月広報でお知らせいたします。

これからも住民皆様が必要とする多くの情報をネットワークシステムを活用して発信し、また住民からいろいろな意見等を受けながら、双方向の情報のキャッチボールを通して町づくりが行えるような環境整備を進めていきたいと思っております。

TV電話ビデオ・オン・デマンド装置  
下記電話番号にダイヤルすることにより各種情報が見られます。

行政・福祉情報 29-5020  
観光・イベント情報 29-5021  
公共施設予約状況 29-5032

ホームページアドレス

<http://www.town.yashima.akita.jp>

メール

kikaku @ town.yashima.akita.jp

入選三席 五十嵐勝子

新世紀のITの暮し見て居れば  
神明様の御札売り来ぬ

秀逸一席 金子 京子

子ら出掛け話とぎれし夫と吾れ  
卓の湯豆腐ことと煮ゆる

秀逸二席 佐藤 幸子

茶ぶ台に孫の写真あり鏡あり時  
計もありて老い又楽し

秀逸三席 佐藤木の実

百円の客に賑わう店の隅妻の求  
むる小さき土鍋

佳作一席 佐々木リヨ

湯に入りタオルに造る鮎坊主孫  
が叩くとギョツと言ひ菱む

佳作二席 佐藤真都子

温暖化するすむ地球を思ひつつ簡  
素に生きんと子等語れり

佳作三席 伊東 房代

九十の吾れと屠蘇くむ孫の姿を  
夫と子の遺影見守りくるる

佳作四席 東海林つね子

出入大工手すさびの寿比寿大黒  
像新年にふさう滑稽な顔

佳作五席 富田 かよ

喧騒の先見えがたき今の世にホ

矢島町人事異動(1月1日付)

総務課長 植村清一

農林課長

農業委員会事務局長兼農林課長

熊谷 勲

農業委員会事務局長

伊藤昌子

総務課財政係主任

ツホツと咲く小梅のしづか

努力賞 佐藤アヤ子

物心つきしは大正永らえて二千  
一年わが干支迎う

努力賞 鞍馬 賢治

鏡餅に走れる輝に思い出す働き  
者の祖母の手のひら

努力賞 井島 竹波

クリスマスツリー大きく飾られ  
し山麓線の新しき駅

努力賞 佐藤柳四郎

携電を耳にかざして声はづむ除  
夜の鐘待つ娘等の一団

新年 講師誌

如何ならん事しるされむ新世紀  
迎えし日記の白き紙面に

(お知らせ)

矢島短歌会は発足以来、毎年  
学習の足跡として会員の合同歌

集を上梓して居ます。

年間歌集“登里乃美”第25集  
が出来ました。御希望の方は左

記に御申し込み下さい。

金子京子 電話562129

茂木富子 電話552179

## 新春囲碁大会成績

一月十四日

○優 勝 須貝忠平 七段

○二 位 金子光悦 四段

○三 位 小番幸一 四段

# 国民健康保険 よりお知らせ

## 保健税を滞納すると…

特別な事情がないのに保険税を滞納すると、未納期間に応じて次のような措置がとられます。

1

納期限を過ぎると督促が行われます。延滞金などを課せられます。

2

それでも納めないと有効期間が短い「短期被保険者証」が交付される場合があります。

3

納期限から1年を過ぎても納付が無い場合、「国民健康被保険者証」を返還してもらうことになります。かわりに「資格証明書」が交付されますが、医療機関にかかった医療費はいったん全額自己負担になります。

4

納期限から1年6ヵ月が過ぎても納付が無い場合、国保の給付が全部、または一部差し止めになります。

5

それでもなお納めないでいると差し止められた保険給付額から滞納分が差し引かれます。

### 資格証明書

保険者(町)が、保険税を滞納している被保険者から保険証を返してもらい、その代わりに交付されるもの。国保の被保険者であることを証明するだけのもので、保険での給付は受けられません。医療機関にかかった場合、いったん全額自己負担になります。

災害など特別な事情で納付が困難になった場合、申請により減額や免除される場合があります。役場へご相談下さい。

## すぐに始めようリサイクルでゴミ減らし

必要性や別の使い道もなくなってしまったものでも、原料や材料などとして、生まれ変わる可能性があります。ゴミを減らす最後の手段が、リサイクルです。

### リサイクルできるもの

身の回りには、リサイクルできるものがたくさんあります。このほかにも探してみてください。



**シリーズ環境2**

みんなで知恵を出しあって  
「ゴミを減らしましょう！」

21世紀は、これまでの「使い捨て」の社会から、地球からいただいた大切な資源を上手に使う「循環型社会」の形成に取組む世紀です。

今、私たちに求められているのは、ライフスタイルや経済活動を早急に見直し、天然資源の消費が抑制され、環境への負荷が低減される社会の追求です。

今すぐ、次のことを始めましょう。

- 1、何よりも「ゴミを出さない」
- 2、出ってしまったゴミは「できるだけ資源として使う」
- 3、どうしても使えないゴミは「きちんと処分する」

**(矢島町のゴミの量はどれくらい)**

家庭から排出された可燃ゴミは、矢島町・鳥海町清掃一部事務組合で運営する清掃センターで焼却されています。昨年4月から11月までの矢島町から排出された可燃ゴミの量は1085トンで、鳥海町の約1・6倍排出されています。焼却後の残灰は、月平均で23トン(両町)搬出されます。

**(4月より新聞・ダンボールを可燃ゴミとして収集しません)**

平成12年4月より毎月第2土曜日を古紙類の収集日としています。今年4月よりは、新聞・雑誌・ダンボール等のリサイクルをさらに推進するため、可燃ゴミとして収集しませんのでご協力をお願いします。

尚、清掃センターでは、土曜日曜日、1月1・2・3日、8月14日を除く毎日直接搬入を受付しています。清掃センターへの直接搬入の料金は、缶・瓶・ペットボトル・古紙類については無料、可燃、その他の不燃ゴミについては10キログラム当たり30円です。

# ほけんだより

## 健康シリーズ

女性らしく健康教室の

お知らせ

体や心の健康のために適度な運動が大切なのは分かっているも、忙しい毎日を過ごしているといふ運動不足になりがちです。運動不足が続くと筋肉細胞が衰え脂肪細胞が入りこんでいきます。中年太りでおなかが出てくる人は、内臓を支える筋肉までも脂肪に変わっている可能性があります。このタイプは高血圧、糖尿病、脳卒中などの生活習慣病にかかる確率が高く、これらの病気を防ぐ為に運動で脂肪を筋肉に変えることが必要です。



## らくらく健康教室

場所 保健センター

| 回数 | 開催月日        | 時 間                 | 内 容                                     | 講 師                     |
|----|-------------|---------------------|-----------------------------------------|-------------------------|
| 1  | 2/16<br>(金) | 午後<br>7:00~<br>8:30 | オリエンテーション<br>体脂肪測定<br>ストレッチ体操<br>リズムダンス | 健康運動指導士<br>佐々木もと子<br>先生 |
| 2  | 2/22<br>(木) | 午後<br>7:00~<br>8:30 | 血圧測定<br>ストレッチ体操<br>リズムダンス               | 佐々木もと子<br>先生            |
| 3  | 2/28<br>(水) | 午後<br>7:00~<br>8:30 | ストレッチ体操<br>レクリエーション<br>ダンス              | 佐々木もと子<br>先生            |
| 4  | 3/8<br>(木)  | 午後<br>7:00~<br>8:30 | らくらく<br>エアロビクス                          | 健康運動指導士<br>最上谷智和子<br>先生 |
| 5  | 3/15<br>(木) | 午後<br>7:00~<br>8:30 | らくらく<br>エアロビクス                          | 最上谷智和子<br>先生            |
| 6  | 3/27<br>(火) | 午後<br>7:00~<br>8:30 | らくらく<br>ジャズダンス                          | 最上谷智和子<br>先生            |

運動を生活に取り入れる工夫の一つとして「仲間を作って一緒に運動する」という方法があります。

そこで、町では夜間6回コースの運動教室を設定致しました。日中お勤めの方はもちろん基本健診等で体脂肪率の高かった方、日頃のストレスや運動不足を解消したい方などぜひご参加下さい。

◎なんでも健康相談  
日時 2月23日(金)  
午前9時30分~11時30分  
場所 保健センター  
※体脂肪や血圧を測定、赤ちゃんの計測などお気軽にいらして下さい。

## 相談・健診

参加を希望される女性の方はぜひ福祉保健課までお電話下さい。(55)4960  
※先着30名で締め切らせていただきます。

## 予防接種

◎ポリオ

日時 2月27日(火) 午後1時  
対象 平成12年10月以前生で2回接種していない乳幼児

注意: ただし接種間隔の都合上1月26・31日、2月6日に麻疹接種をした方は今回のポリオの接種はできません。(次回は5月に予定しています)

持参するもの  
母子手帳、記入した予診票

◎日本脳炎追加

月日・場所

2月15日(木) 佐藤医院  
2月20日(火) 大井医院  
2月28日(水) 木村医院  
時間 午後1時30分~2時  
対象 1期2回目終了後1年経過した幼児

持参するもの  
母子手帳、記入したアンケート用紙、バスタオル

◎乳児健診

日時 2月23日(金) 午後1時  
場所 保健センター  
対象 平成12年2・4・7・10月生

持参するもの

母子手帳、記入したアンケート用紙、バスタオル  
※10月生の方は健康相談票を持参して下さい。

## みんなの善意

◎社会福祉法人矢島町社会福祉協議会

次の皆様から社会福祉事業のため役立てて下さいとして寄付金を寄託されました。厚くお礼申し上げます。

○山科建設株式会社 山燦共済会様 (社会福祉事業寄付金)

○小坂戸、三浦剛太郎様 (御尊父文雄氏香典返し)

○栄町町内会 あやめ会様 (ごんどん焼きさい銭寄付)

○築館、佐藤光市様 (御尊父芳光氏香典返し)

持参するもの

母子手帳、記入した予診票

※接種希望日の1週間位前に各医療機関に予約の電話をお願いします。



生活習慣病予防習慣  
(2月1~7日)

# お知らせ 募集

## 華喜会おさらい会

はなまじ  
華喜会の皆さんによります踊りのおさらい会を行います。色々、楽しい踊りも出てくる様です。お誘い合わせの上是非おいで下さい。

日時 2月25日(日)  
午後1時 開演  
場所 寿康苑

## 無料特設

### 人権相談所開設

人間関係や人権問題で悩んでいる方のために、法務局職員、矢島町人権擁護委員が次により相談に応じます。

相談内容は、一切秘密に取り扱いますので、お気軽にご利用下さい。

◎相談日 2月7日(水)

午前10時～午後3時

◎相談場所 矢島町福祉会館

◎相談内容 土地、建物、登記、相続、戸籍、夫婦、いじめなど

に関する問題

## 中学校臨時職員募集

次により臨時職員を募集します。

職種 司書助手 一名

資格 矢島町在住者で概ね四十歳まで

採用 平成13年4月1日

申込 市販の履歴書に健康診断書を添えて平成13年2月20日まで役場総務課まで提出して下さい。

問い合わせ 詳しいことは役場総務課まで(電話 55-4951)

## 学童保育受付

平成13年4月より学童保育を希望する児童の申し込みを次のとおり受付します。利用申請書は福祉保健課にあります。

一、対象児童

放課後家に帰っても家族等誰もいない児童

二、保育時間(小学校開校日)

放課後午後5時30分

三、保育場所

福祉会館(館町)

四、利用料

無料。ただし、野外活動等で経費がかかる場合は、有料になります。

五、受付期間

2月5日～2月28日まで

## 六、提出先 福祉保健課

## プレミアム付 矢島町共通商品券

発売中!

※12月1日より特別セールとして限定五百万円分の商品券を、一万円を一口として5%プレミアム(おまけ)付で販売しております。

※お求めは矢島町商工会まで(加盟店でも取次ぎいたしております)

問い合わせは商工会まで  
電話56-2206

## 町営住宅入居者募集

一、募集住宅

下山寺住宅 一戸

二、敷金 家賃の3ヵ月分

三、入居資格

ア 同居親族がいること(高齢者や身体障害者の方は特例事項があります。単身者でも特例により入所可能です。)

イ 住居に困っていることが明らかであること。

ウ 公営住宅法で定められている収入基準内であること。

エ 町税等に滞納がないこと。

オ 入居時点で矢島町に住民登録ができること。

四、募集バ切

平成13年2月9日(金)

※収入基準、その他詳細については、役場 生活・環境課にお問い合わせください。

万一の場合に備えて  
交通災害・不慮の災害  
共催に加入しましょう

平成13年度の加入申込みを2月1日より受付致します。

「交通災害・不慮の災害共済」制度は、秋田県内8市60町村の住民がお互いの助け合いによって災害にあった方々を救済しようとするものです。

当町で昨年は両共済合わせて13件一、六八三、三〇〇円の共済金を支払いしております。

交通災害共済は道路上での自動車、バス、バイク、自転車等による交通事故の通院、入院を補償するものです。

不慮の災害共済は作業中やスポーツ中の事故等の入院を補償するものです。(通院期間は対象となりません)

少ない掛金で加入できますので、万一の事故に備えて家族そろって加入しましょう。

交通災害共済金

最高で

入院一日につき

通院一日につき

一〇〇万円

二〇〇〇円

八〇〇円

不慮の災害共済金

最高で

入院一日につき 一〇〇〇円

◎申込み方法

各地域の行政協力員の方に取りますとめをお願いしておりますので掛金を添えて申込み下さい。

◎掛金

交通災害 一人 四〇〇円

不慮の災害 一人 六〇〇円

◎共済期間

平成13年4月1日～

平成14年3月31日

問い合わせ 生活・環境課

## 危険物取扱者試験 準備講習会の案内

平成13年乙種第四類及び丙種危険物取扱者試験準備講習会が左記のとおり実施されます。

一、講習の期日及び場所  
平成13年3月23日(金)～24日(土)

秋田市文化会館予定

丙種危険物取扱者準備講習会

平成13年4月15日(日)

秋田市文化会館予定

二、受付期間

随時受付

三、受講料

一四、〇〇〇円

九、〇〇〇円

(危険物安全協会会員は、

八、〇〇〇円)

申込書類等は消防署にありま  
す。詳細については、消防署に  
問い合わせして下さい。

尚、試験は平成13年5月20日  
(日)に実施されます。

矢島地区消防組合消防署

## 奨学資金貸与

町では、経済的な理由により  
就学が困難な方々に対して奨学  
資金を貸与します。

○貸与対象

・矢島町民の子弟であること。  
・学業成績が優良で、品行方正  
であること。

・学資の支弁が困難な状態にあ  
る者

○貸与金額

・大学、短大、専修学校  
月額5万円以内

・国立高専  
月額2万円以内

・前期3年

月額2万円以内

・後期2年

月額5万円以内

・高校 月額2万円以内

○貸与条件

・利率 無利子

・期間 正規の就学期間

・選考方法

選考委員会で決定

○申込

平成13年3月15日～3月30日

まで学校教育課へ提出して下さい。

問合せ

提出書類等詳しいことは学校  
教育課まで  
(電話 56-2204)

## 平成13年度農業用軽油 の免税証申請受付及び 交付について

平成13年度の農業用軽油引取  
税免税証の申請受付及び交付を  
次のとおり行います。

免税証の申請をされる農家の  
方は、必要書類を持参のうえ、指  
定日に会場までお越し下さい。

○申請受付

日時 2月13日(火)

10時～14時30分

会場 福祉会館

○免税証交付

日時 3月19日(月)

9時30分～11時30分

会場 福祉会館

○当日準備するもの

申請書類一式(県税事務所又は  
農協本支所備え付け)・使用者  
証・印鑑(共同申請の場合は全  
員のもの)・耕作証明書・軽油の  
納品書(前回購入分)・免税軽油  
の引取り等に係る報告書・機械  
の購入証明書(新規申請者また  
は機械を変更した者のみ)  
※不明な点は、由利県税事務所  
(電話23-4105)まで

## アンケート調査ご協力について

矢島町ではこの度、男女共同  
参画社会推進に関する意識調査  
を実施します。

この調査は、平成11年に成立  
した男女共同社会基本法の趣旨  
を踏まえ、町民皆さんの中から  
五〇〇名と町内二〇の事業所を  
対象にしております。

調査票を郵送された方々に  
は、お手数のことと存じますが、  
ご協力下さいますようお願い申  
し上げます。

## 2月3日(土)

### ふれあい公園に集まろう

2月3日午後5時より、ふれ  
あい公園で「21プラス1」によ  
る雪だるまコンテストの審査会  
が行われます。

会場には、先に応募されまし  
たチームによるユニークな創作  
雪だるまが展示されておりま  
す。また、同時刻にあわせて、ミ  
ニかまくらへの点灯も行いま  
す。皆さんお誘いあわせのう  
えご来場下さい。

## おらの汽車

### おばこ号



12月の1日  
平均乗車人数  
1,075人

## 暮らしの ワンポイント

こたつや電気毛布、カ  
イロなどがありがたい  
冬。でも、暖房具の使い  
方によつては「低温やけ  
ど」になってしまうこと  
もあり、要注意です。

触っていると暖かく  
気持ちのよい六〇度く  
らいの温度でも、一分  
間、皮膚に圧迫して使  
い続けるとやけどをし  
ます。これが「低温やけ  
ど」です。接触時間に  
よつては、さらに低い温  
度でもやけどになるこ  
とがあります。

## 低温やけど

## 暖房具の使い方要注意

早めに医師の診察を受けてくだ  
さい。

それぞれの暖房具の注意表示を  
よく見て使用方法などを守り、  
さらに使用中は圧迫しないよう  
にしたり、こまめに体の姿勢を  
変えたりすることが大切です。

使用している暖房具は長時間体  
の一部分に固定せず、睡眠中は使  
わないように注意しましょう。  
湯たんぽや電気あんか、電気毛  
布などは、なるべく低温で使  
するか、体から離して  
使うようにしましょう。

電気カーベットは、  
乗ったときに暖かい  
と感じるようでは温  
度が高すぎます。座る  
と徐々に暖かくなる  
程度が適温だと覚え  
ておきましょう。

低温やけどになつ  
てしまったら、水で冷  
やしても効果はあり  
ません。見た目より重  
症の場合が多いので、

